

シリーズ21

立石会頭の会員訪問レポート

おじゃまします！

本所は、魅力ある会議所づくりのため、職員が会員の皆さまを訪問し、本所へのご意見をお聞きし、制度や事業の一層のご利用を案内しています。  
立石義雄会頭も職員とともに、会員の皆さまを訪問しておりますので、その様子を報告いたします。



## 室金物(株)

代表者 室 公博  
住 所 京・中京区二条通柳馬場西入観音町94  
TEL 075-211-5401  
Web <http://www.murokanamono.co.jp>  
事業内容 総合建築金物・茶室金物製造・卸売・小売

室社長(右)に職人技が光る和風金物をご説明いただきました。

## (株)たにぐち

代表者 谷口 容造  
住 所 京・上京区丸太町通黒門東入藁屋町525  
TEL 075-841-5530  
Web <http://www.taniguchi-inc.co.jp>  
事業内容 菓子卸売・製造・小売・ネット販売

京町家の店舗で自社ブランドの菓子を説明する谷口社長(右)。



受け継がれ、生み出される「知恵」

室金物(株)、(株)たにぐち

あらゆるビジネス分野で、社会構造や顧客ニーズの変化に対応する「知恵」が求められています。今回は、受け継がれてきた老舗の知恵を発揮して変化に対応し、顧客創造に取り組む会員企業を訪問しました。

文化2年創業の室金物(株)は、200年以上の歴史をもつ老舗の金物商社です。豊富な品揃えとオーダーメイドにも対応できる強みをもとに、伝統建築や和室などで用いられる和風金物から、住宅や工場等の建築物で用いられる建築金物へと取扱商品を拡大してきました。「社内に設計部門を設け、建築関係の顧客に最適な商品を図面化して提案しています」と室公博社長。顧客目線で商品にプラスの価値を付加することで、他社との差別化に取り組んでおられます。また、インターネットを活用して職人の高い技術が活かされた和風金物の魅力を発信し、和風建築のプロや本物を求める顧客ニーズに応えることで、海外にまで顧客を拡大されています。

次に訪問した(株)たにぐちは、平成20年に創業100年を迎えた老舗企業。京菓子の製造卸売業として創業し、現在は菓子の卸売を中心に、製造から小売、インターネット販売まで手掛けておられます。「嗜好の変化や厳しい価格競争の中で、自社の強みを磨いてきました」と谷口容造社長。自社加工の菓子に加え、高付加価値の独自商品を自社工場で開発・製造するだけでなく、酒造会社など異業種と連携した商品開発にも挑戦されています。また、新入学シーズンにランドセル型のパッケージに菓子を詰め合わせた「お祝いランドセル」を販売するなど、菓子を贈るストーリーやシチュエーションをイメージさせる企画で、新たな顧客を獲得されています。

訪問を通じて、立石会頭は、「京都で培われ、受け継がれた老舗の知恵が、顧客視点の商品開発や提案に活かされている」と感想を述べ、「今後も多くの会員企業が知恵を発揮し、変化に打ち勝つビジネスを展開できるよう支援していきたい」と述べました。